

身の回りには、なぜかな、どうしてだろうと思うことがいろいろあります。自然についてこれまでも多くの発見・発明がありますが、まだ分からないことの方がはるかに多いそうです。不思議に思ったことから予想したり、自分なりに試したりするうち、新たな発見があるかもしれません。自然をありのままに見つめ、探究してみてください。

<朝会で話した主な内容> テーマ:「不思議、面白いをたくさん見つけよう」

6月3日(土)は、科学センターの開講式でした。立川市内の小学校から理科好きな子どもたちが集まって、1年間楽しい実験や観察をします。九小からも、7人のお友達が参加しました。その時間いた魚の話が面白かったので、校長先生も調べてみました。魚には、レモンのような形や、平たい形、細長い形などいろいろあります。

水の抵抗が少なく、広い海を速く泳ぐことができるのは、レモンのような形の魚です。マグロは時速60kmから100kmくらい出るそうです。高速道路を走る車と同じぐらいのスピードで、水の中を泳いでいます。

速く泳ぐことはできませんが、海の底で生活しやすいのは、平たい形の魚です。エイやアンコウがこの仲間です。

砂や泥にもぐる中で発達したのは、ウナギのような細長い形の魚です。魚の形は、生活の仕方や泳ぎ方に関係しているんですね。

話は変わりますが、校長先生が先生になったばかりの頃、携帯電話はハンドバックぐらいの大きさで持ち運びも不便でした。今の携帯電話は軽くて小さく、写真を撮ったり、音楽を聞いたり、様々なことが1台でできます。携帯電話やパソコン、ロボットなど、技術の進歩は目覚ましく、地上と宇宙をエレベーターでつなぐ宇宙エレベーターの研究も始まっています。理科では、不思議、面白いを見つけて、なぜそうなるのか自分で調べたり確かめたりすることが大切です。皆さんも身の回りから問題を見つけて、謎(なぞ)を解き明かしてください。

<感想>

- 1 いろいろな形の魚がいるのだなあと思いました。もっと魚が知りたくなりました。
- 2 昔は3kgもあって携帯が重かったけれど、今は軽くなってきて、テレビで何年後かにもっと小さい機械が作られると言っていたから、機械もめちゃくちゃ進化してると思った。
- 3 宇宙へのエレベーターというのを聞いて、もしも未来にできるとしたら乗ってみたいです。エレベーターで宇宙に行けると楽しそうだからです。
- 4 携帯の進化が心に残りました。昔の携帯は3kgもあって、大変だと思いました。今は、ものすごく軽くなって、楽になったと思います。未来になったら、もっと軽く性能がよくなって、便利になると思います。
- 5 いろいろな生物が、その環境にあった進化をしているという部分が一番心に残りました。人間以外の生物も進化してるんだと思いました。自分たち以外の小さな生物も大きな生物も大切にしようと思いました。
- 6 魚の部分が一番心に残りました。体のでき方で住み方が変わるんだと思いました。ぼくも魚に興味をもって、水槽にいる熱帯魚を観察します。
- 7 昔の携帯電話は3kgという重量のものが軽量化して、素晴らしいと思いました。宇宙と地球を結ぶエレベーターの研究が進んで、ますますすごい技術を得られたら、すごいと思いました。
- 8 校長先生が、魚のことを調べた部分が心に残った。これから疑問に思ったことは、調べてみようと思いました。
- 9 魚には、細長い形やレモンの形、平べったい形の他に何があるか調べたくなった。これから面白かったことを実験の題にしたい。
- 10 魚は形によって、泳ぐ速さやいる所が違う。ヒラメなどは海底を泳ぎやすいが速さは遅い。マグロなどの形は泳ぎが速いと聞いて、魚ってすごいなと思った。
- 11 自分は魚が好きでよく飼ったりもしています。いろいろな話題が出ましたが、印象に残ったのは土にもぐるものです。自分も飼っています。
- 12 魚には、レモンの形や平べったい形などがあり、なぜそうなのかとか、なぞを解いたりするのも大事なんだなと思った。